

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和6年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	萩野センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	令和5年4月1日から 令和10年3月31日まで	担当課	高齢者支援課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	246	246	100.0%	
	延べ利用者数 (人)	3,100	3,497	112.8%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	243	242	99.6%
		自主事業 (回)	552	628	113.8%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	15,198,000	15,198,000	100.0%
		利用料金収入(売上) (円)	2,635,000	2,972,450	112.8%
		自主事業収入 (円)	1,550,000	3,256,010	210.1%
		その他の収入 (円)	-	-	-%
	収入計 (円) …①		19,383,000	21,426,460	110.5%
	支出	人件費 (円)	12,012,000	12,057,281	100.4%
		維持管理経費 (円)	5,820,500	6,532,239	112.2%
		自主事業関係経費 (円)	866,000	1,019,218	117.7%
		その他の支出 (円)	-	-	-%
	支出計 (円) …②		18,698,500	19,608,738	104.9%
	収支 (①-②) (円) …③		684,500	1,817,722	265.6%
	諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-%
総収支 (③-④) (円)		684,500	1,817,722	265.6%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数は計画どおり開館いたしました。 利用者数については、必須事業は約113%となり、計画値を上回りました。また、自主事業についても前年度比で約126%と増加が見られました。	【事業の実施状況について】 必須事業については、歌や楽器演奏のボランティアとレクリエーションを多く取り入れました。また、他センターとの合同プログラムも積極的に開催しました。 自主事業については、そろばん教室、足つぼマッサージ、編み物を新たに開講しました。	【収支状況について】 必須事業、自主事業とも利用者が増えたことにより収入が伸び、支出はほぼ計画値どおりであったため、総収支が計画値を大幅に上回りました。
---	--	--

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 前年度比で必須事業、自主事業ともに利用者数が大きく増加したことは評価できます。また、開館日数についても計画どおりできています。引き続き、安全かつ適正なセンター運営に努め、新規利用者の拡大に努めてください。	【事業の実施状況について】 必須事業はおおむね計画どおり事業実施できており、自主事業は計画に対し、事業回数の増加が見られました。また、他センターとの合同プログラムを取り入れるなど満足度を高める工夫も見られたことは評価できます。引き続き、ニーズに応えた事業の実施に努め	【収支状況について】 物価高騰の影響がある中で利用者の増加により、総収支が計画値を上回ったことは評価できます。引き続き、経費の節減に努め、安定したセンター運営に取り組んでください。
--	---	--

てください。

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数12回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>必須事業については、地域包括支援センターとの連携がしっかりできており、紹介や高齢で運転免許証を返納した自主事業の参加者が必須事業を併用する例が増えていることから、ほぼ毎月新規申込みがあり、年間で20人以上の新規利用がありました。また、利用者増加に伴い男性も少しずつ増えています。活動については、利用者の自主性を尊重しており、一つのフロア内で各々が麻雀やレクリエーション、手工芸などに取り組んでいます。また、演芸のボランティアを呼んだり、ドライブなどの活動は曜日が偏らないよう配慮し、皆さんに楽しんでいただいています。</p> <p>自主事業については、利用者の要望に応える形で新企画として編み物やそろばん教室を開講し、大変好評を得ています。また、麻雀の参加者が増加しており、収支に大きく影響しています。多くの講座で新しい仲間作りが見られ、高齢者の楽しみと生きがいにつながっており、フレイル予防に大きく貢献していると感じます。</p> <p>今後もより多くの方々に利用していただき、楽しんでいただけるよう努力します。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>他機関と連携を図り、新規利用者の獲得につなげたことは評価できます。また、新規講座や他センター合同プログラムを取り入れるなど仲間作りへつなげることで、安心して利用できる環境整備が図られている点も評価できます。</p> <p>引き続き、利用者の獲得に努めるとともに、利用者の声に耳を傾け、安心安全で利用しやすい環境を作り、身近に感じるセンター運営を心掛けてください。</p>